

第13回 新・災害対策委員会 開催

2025年2月28日(金) 15:00~16:30 会場(ゼンショーホールディングス8階大会議室)& オンライン 開催

今年度の活動進捗状況と今後の活動計画について報告・議論を行いました。



▲熊谷事務局長



▲認定NPO法人
セカンドハーベスト・ジャパン 芝田 様



▲会場の様子

事務局より報告・提案

【2024年度活動進捗報告】

- 防災プロジェクト
 - ・防災マニュアルブックの仕様変更
 - ・給食施設利用による支援の調査
- 新・災害支援スキームの構築
 - ・セカンドハーベスト・ジャパン 能登支援総括
 - ・SEMAへの加盟、組織内の連携強化

【2025年度活動計画案】

- 勉強会・意見交換会の開催
 - ・平時からのNPO・会員企業・団体との連携
- 外部イベントでの啓発活動
- 給食施設利用による支援の調査継続
- 災害支援スキームのブラッシュアップ

出席者ご意見 ※抜粋

- ・防災マニュアルブックの活用を自企業における防災士の交流会や災害対策のBCPチームで広げていきたい。
- ・給食施設による支援において、自治体ごとの防災意識や準備に大きな差があるため、自治体のニーズに合ったスキームを作成する必要がある。複数の自治体でパターン化できれば、他の自治体にも迅速に普及できる可能性があると思う。
- ・遠隔地から被災地への物資運搬には車両手配が難しく、企業間の連携が重要。宅配便での配送に制限がかかることもあり、全体的な配送手段について議論し改善策を考える必要がある。

【事務局所感】

- ・本日頂いた多くの示唆について、事務局内で整理し、生団連の強みを活かせるかたちでより実行力のある支援スキームへと反映させていく。